

平成26年度 第2回 千曲市林業振興協議会

平成27年1月21日（水）

13時30分～15時10分

上山田庁舎302会議室

平成26年度第2回千曲市林業振興協議会

千曲市林業振興協議会出席委員

長野森林組合	更埴支所長	春日 賢一
NPO法人 千曲の森	理事長	唐澤 伊和男
若宮、羽尾、須坂、上徳間、	内川、千本柳財産区	
	議長	塚田 勝壽
ちくま農業協同組合	営農経済部長	宮坂 直隆
区長会連合会更埴支部	倉科区長	杉本 一三
〃 戸倉支部	仙石区長	島谷 義男
〃 上山田支部	八坂自治会長	宮原 功
鳥獣保護委員	鳥獣保護委員	山崎 文典
長野地方事務所	林務課長	河内 孝
千曲市環境市民会議	運営委員	神尾 雄二
千曲市建設業協会	理事	本保 雅規
みどりの少年団育成会	更級小学校長	山崎 一男
一般公募		唐木 恵美子
一般公募		小松 たつ子

欠席委員

一般公募	小林 正昭
一般公募	柳澤 信子

出席職員

長野地方事務所林務課	林産係長	中山 智明
〃	森林保護専門員	神原 博明
千曲市	経済部長	平林 昌男
	農林課長	北島 正光
	森林整備係長	中村 信也
	森林整備係	橋立 慎太郎
	〃	五十嵐 健二

《会議の経過》

北島課長 定刻となりましたので、ただいまより平成26年度第2回千曲市林業振興協議会を開催いたします。
申し遅れましたが、本協議会の進行を務めさせていただきます農林課長の北島と申します。よろしくお願いたします。
それでは、次第に従いまして進めさせていただきます。
唐澤会長よりあいさつをいただきます。

唐澤会長 新年を迎えて、皆さんご多忙の中、第2回千曲市林業振興協議会を開催しましたところ、大勢のご出席を賜りまして、厚く御礼申し上げます。
本日の協議事項につきましては、林業施策の中で、10年間の森林整備計画の策定をするという大きな節目となり、それに伴う市の事業計画が議題となっておりますが、円滑に会議が進行されますようご協力をお願いいたします。

北島課長 ありがとうございます。
続きまして、市を代表いたしまして、平林経済部長よりご挨拶を申し上げます。

平林部長 みなさんこんにちは。経済部長の平林でございます。
みなさんご承知のとおり、森林は木材の生産のみならず、土砂災害や洪水を防止したり、地球温暖化防止に貢献するなど多面的な機能をもっており、それを人間が享受しています。
本日は、千曲市森林整備計画の見直し及び林業施策、松くい虫防除対策について、ご審議をお願いいたすものでございます。
また、その他の事項になりますが、平成28年には、第67回全国植樹祭が長野県で開催される予定です。平成27年度には、長野地区の森林と緑の祭典が千曲市で開催される予定であります。地方事務所はじめ、県の関係の方においでいただき、ご説明もいただきますので、宜しくお願いたします。
市といたしましても、森林整備等の林務行政をこれからも一生懸命進めてまいりたいと思います。今日の会議が有意義なものとなりますようよろしくお願いたします。

北島課長 ありがとうございます。
それでは、協議事項に入る前に、資料の確認をさせていただきます。

【資料確認】

北島課長 それでは、協議事項に入りますが、千曲市林業振興協議会要綱第4条第2項により、会長が議長となるということでございます。唐澤会長にお願いいたします。

唐澤議長 それでは、私が進めさせていただきます。よろしくお願いたします。
協議事項(1)千曲市森林整備計画の策定についてを議題といたします。
事務局より説明をお願いします。

中村係長

【資料に沿って説明】

唐澤議長

ありがとうございました。ただいま説明いただきましたが、専門用語も多く、なかなか分かりづらい部分もあるかと思いますが、長野地方事務所より補足説明などございましたらお願いします。

〇〇委員

先ほど中村係長からのご説明のとおり、国の方針が出され、それから県の方針、市の方針というように、段々と具体化していくというものです。実際皆さんが山を整備する時に有利な方向に進め、また行政の方針を進めるために、文字にしたものがこの計画であり、今回の見直しで、今まであった計画と違うものは、松くい虫被害の激害地をどのようにしようかというものが一番のポイントだと思われませんが、樹種転換という方法がありまして、今まで生えていた天然林のアカマツを広葉樹林にするのか、スギ・カラマツに変えるなどにより、松くい虫の被害から遠ざけるための変更ということだと思います。

後に、空中散布の話もありますが、松くい虫の被害は30年近く色々手を打ってはおりますが、外来種ということもあり、なかなか収束とまではいかないため、次の一手を考えようとするものが今回の森林計画の変更のポイントかなと思います。

唐澤議長

ありがとうございます。今までの整備計画に対して、今後10年間の整備計画を練るということになるのですが、その中で、説明もありましたが、大きな2点は、アカマツの立ち枯れの多い地域と、整備をしたり保全しやすいということで水源涵養林について、変更を行うものであります。その他については、大きな変更はないものです。

他にわからないことなどありましたら、ご意見をお願いします。

(声なし)

唐澤議長

先ほど事務局より説明もありましたが、縦覧期間も設けてありますので、またわからない点などございましたら、その時にでもお願いできればと思います。

唐澤議長

続きまして、(2)千曲市の林業施策についてを議題といたします。
事務局より、説明をお願いします。

中村係長

【資料に沿って説明】

唐澤議長

ありがとうございました。

千曲市の林業施策について、主に平成26年度の予算を中心に説明いただきましたが、何かご質問ご意見などございますか。

〇〇委員

説明の中で、官行造林地の買取の話がありましたが、それは、土地自体を市が買い取るということですか。

中村係長

土地はもともと市のものです。そこの木を買い取るということです。また、分収

林ということですので、もともとその木からの収益を市と国で半分ずつ分けますので、今回も、植えてある木の半分に相当する金額で買い取ることとなると思います。

唐澤議長

桑原地区の分収林については、当初の営林署で進めていたのですが、昔の森林開発公団に移管されたという経過もあります。市内の分収林は桑原地区に多くあります。

他に何かございますか。

唐澤議長

たとえば、鳥獣の関係で、里山に近いところで出没しているのですが、そのあたりで何かご意見などございますか。

〇〇委員

更級地区や、村上(坂城)地区では、鳥獣被害対策として大きな柵を設置していますが、上山田地区においては、地権者の反対もあったという話も聞きますが、現在柵などを設置しておりません。そのため、シカが他に出ることができないため、上山田地区に、30頭も出るという話を聞きます。

電気柵なども設置しているのですが、くぐってきてしまいます。最初はクローバーなどを食べるのですが、それがなくなると、リンゴの木などの下枝を食べて、その次は皮を食べてしまうようになり、木が再生できない状況となってしまいます。

そういったことに対して、市として策はないのでしょうか。

唐澤議長

何か対応策はありますか。

北島課長

ただいまのご相談についてですが、順次進めてはおります。今年度は生萱地区で柵の設置を行い、更級地区も完了しております。国の補助を受けて行っている事業であり、実際には、緩衝帯の整備などについては、市でも行っておりますが、柵の設置については区の皆様に労務提供を頂かなくてはなりません。市は、原材料を支給する形となり、区の皆さんの総意の中で進めていただくようになります。まずは協議会を立ち上げることから始まります。現在桑原地区で協議会を立ち上げて進めていきたいといった動きもあります。上山田地区においては、まだ協議会立ち上げまで進んでおりませんが、区の中でまとまらないとかなかなかうまく進みません。そういった中で、一番問題となるのは、山際に住んでいた農地などを持っている方は、「進めていかななくてはいけない」という考えになるのですが、低地にお住まいの方や農地を持っていない方などは、「営農者でやってもらえばいいのでは」といったご意見もあるかと思えます。そういった温度差があることだと思います。

先ほど係長の説明の中で、空家にハクビシンやタヌキが入り込んでしまい住み着いてしまうこともあり、野生鳥獣の問題は山際だけの事ではありませんので、一緒に気運を高めていただくことが大切なのかなと思います。

〇〇委員

「できない」と言われればそれで終わりなんですけど、山際の農地で耕作をしているところはほとんど被害が出ています。何とか進められるように協力を頂ければと思います。

北島課長 協議会の立ち上げがないとなかなかうまくは進めることはできないのですが、例えば電気柵設置などについても補助の規定がございますので、そういったものもご検討ください。

〇〇委員 電気柵については、今回については、12月の大雪による倒木の影響で、ほとんど機能していない状況です。そこをくぐって入り込んでしまっているのが現状です。
例えば農協とか色々な関係者からもご協力をいただきながら進められるようにお願いいたします。

唐澤議長 山林所有者と、耕作者両方の理解を得られないとなかなか難しいものと思いますが、その集落など全体で気運を高めていかなくては進まないことなど思います。「下に住んでいるから関係ない」ということではなく、いずれは関係してくるものと思われまますので、しっかりと進めていただければと思います。
樹木へのシカの食害については、木に塗る薬もあるかと思えます。
大田原地区においては、山際をぐるっと柵で囲んでいるわけですが、逆に山の手入れをした後に山から出ることができない時もあり、そういった問題もあります。

〇〇委員 県道四十八曲がりに、塩カルを撒くのですが、それを食べるシカがいるらしく、朝はそのあたりをウロウロしているシカが見られます。

北島課長 再度、ご相談にお越しいただければと思います。

唐澤議長 他に何かございますか。

(声なし)

唐澤議長 それでは、先に進めさせていただきます。
(3)千曲市における松くい虫防除対策についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。

中村係長 **【資料に沿って説明】**

唐澤議長 ありがとうございます。
ただいま千曲市における松くい虫防除対策について、事務局より説明がありましたが、平成26年度の結果報告などがありました。実施にあたっては、事前にこの協議会でも協議をしていただき、実施となったわけですが、一番危惧することは、人的被害であります。そういった報告はなかったということでございます。

〇〇小学校の児童さんたちについては、何かありましたか。

〇〇委員 チラシを配ったりなどはしましたが、特にその後児童や保護者から困ったなどの話は聞いておりません。

唐澤議長 他に委員からお話はございますか。

〇〇委員 安全を配慮して住宅地から200メートル以上離して空中散布を行うことは非常に良いことだと思いますが、そのため、薬剤がかからない部分については、どういった処置を行うのでしょうか。

中村係長 薬剤のかからない個所につきましては、従来通り伐倒駆除により対応しております。

〇〇委員 伐倒した部分については、新しく植林をしたりするのでしょうか。

中村係長 植林まではしておりません。状況により、新たに木が生えないようなときにはまた検討もしていきたいと思います。

唐澤議長 2・3年前だと思いますが、上田有線で議会の放映をしていたのですが、経済常任委員会の中では、議員の中でも、空中散布を実施してもらいたいといった意見もありました。その中で、人体への影響との因果関係の有無などについてが一番の問題となっているのですが、行政としては、因果関係はつかめないといった話をしていました。上田市は、千曲市よりも平坦なところですが意外に被害が多い地区です。最後の質問では、将来的には、果樹や稲などの農作物の消毒についてはどうするのかということでした。農薬については、厳しい基準も設けてあり、それをクリアしたものを、さらに防除基準のもとで散布しているということですので、散布をして欲しいといった意見でございました。

他に何かありますか。

〇〇委員は何かありますか。

〇〇委員 私は散布区域がある〇〇に住んでおり、〇〇の近くなのですが、マツが枯れているすごい状況を見るのですが、健康被害に配慮していただいていることもわかり、健康被害はないのですが、もし、例えば、今年大量発生したマイマイガにも効くのであれば、やっていただきたいなと思いました。

唐澤議長 マイマイガについては、木までは枯らせてしまうわけではないので、松枯れよりは被害が少ないのですが、広範囲で発生しており、困ることはあります。

事前にもヘリで上空からも安全も配慮した散布区域の確認を行うわけですが、山なのでなかなか明確に分けることは難しいことかなとも思います。

来年度の空中散布についてのご意見につきましては、次回の協議会でも取り上げることとなると思いますので、委員各位においては、近隣の方からのお話を聞いたうえで、協議会でお話いただければと思います。

他に何かございますか。

(声なし)

唐澤議長 特にご意見ないようですが、その他何かございますか。

(声なし)

その他としては特にないようですので、以上で、協議を終了いたします。
ここで、正副議長を降ろさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

北島課長

唐澤会長、ありがとうございました。

続きまして、4.その他についてでございますが、こちらにつきましては、事務局で進行を務めさせていただきます。初めに長野地方事務所林務課よりお願いいたします。

地方事務所林務課
中山係長

長野地方事務所 中山と申します。よろしくお願ひいたします。

長野地方事務所よりお知らせがございます。まずは、全国植樹祭についてでございます。先ほどお配りしましたチラシをご覧ください。

ながの2016全国植樹祭だよりの創刊号昨年11月に作成したものでございます。来年の春に全国植樹祭が長野県で開催されます。一枚めくっていただき、開催理念はご覧のとおりです。シンボルマークにつきましては、青森県の方の作品となりました。大会テーマについては、大阪府・千葉県の方の作品が採用されました。「ひと ゆめ みどり 信濃から 未来へつなぐ 森づくり」というものでございます。また、天皇陛下・皇后陛下のお手播きの樹種につきましては、天皇陛下はカラマツとクリ、皇后陛下はシラカバ・ナナカマドとなりました。お手植えにつきましては、天皇陛下はヒノキ・ウラジロモミ・コウヤマキ、皇后陛下はシノナキ・タカトオコヒガンザクラ・ミズメの3種類となっております。全国植樹祭は、右ページにございますが、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事であり、天皇・皇后両陛下のご臨席を賜りまして、県内外からも多くの参加を得て、祝典行事や記念植樹を行います。開催規模は約1万5千人となります。式典会場は長野市エムウェーブを予定しております。式典会場の他に、植樹会場としては、長野市、上田市、松本市、伊那市の4会場となっております。長野市は茶臼山自然植物園が会場となっております。来年の春ですが、開催日は今年の8～10月ごろに決定いたします。決定後につきましては、ホームページ等でお知らせいたします。続いて、最後のページになりますが、現在、協賛のお願いをしております。また、苗木のスクールステイということで、小学校・中学校・高校などで、植栽する木を育ててほしいというものや、あるいは苗木のホームステイということで、各ご家庭で苗木を育てていただけませんかというお願いをしております。

協賛のしおりのチラシをご覧ください。全国植樹祭ながの2016において、開催される植樹祭につきまして、ご協力・ご理解をいただきながら、暖かい支援を承りますようお願い申しあげるのでございます。資料を開いていただきますと、協賛の種類について記載がございます。資金協賛、物品協賛、その他協賛ということでございますが、資金提供によるご協力、飲料水やクズなど物品の提供によるご協力、機器等や運送・広告提示等のご協力を、現在募集しております。協賛申込書も同封させていただきましたので、お知り合いの方など、ぜひPRしていただければと思います。また、最後のページに、協賛者特典一覧ということですが、金額に応じましてそれぞれの特典がございますので、ご参考にしていただければと思います。

もう一つのチラシをご覧ください。苗木のホームステイというものがございます。苗木を育成する場合、今年の春に苗木をお配りするのですが、苗木は、1団体5本から120本、1人1家族5本までとなります。それぞれ団体・ご家庭で苗木を育てていただき、地域の植樹会場に植える、あるいは地域・企業・ご家庭の庭など植えていただいても構いません。そういった部分でご参加いただけませんかというものでございます。条件は県内にお住まいの方、企業または自治会等の団体で、平成28年春季まで苗木を大切に育成できること。苗木の配布及び回収の際に、地域植樹会場又は地方事務所等まで受け取り・運搬ができる方となっております。苗木の種類につきましては、最後のページにあるとおり、コナラ、クヌギ、ヤマザクラ、イロハモミジ、ナナカマド、コブシ、ヤマボウシ、ハナモモの中から選んでいただくことができます。締め切りは今年の2月末となっております。あと1か月ちょっとを残すのみとなっておりますので、ぜひとも参加についてご協力を頂ければと思います。

もう一枚の A4 サイズのチラシにつきまして、平成27年度第9回みんなで育てる協働の森林づくり(千曲市植樹祭)及び長野地区森林と緑の祭典実施要領(案)ということですが、今後も、千曲市・関係団体の皆さんと細かく打合せをしていきたいと思っておりますが、長野地区森林と緑の祭典は、ここ最近では信濃町・小川村、平成24年度は坂城町、平成25年度には高山村、平成26年度は長野市で開催しております。今年の春は、千曲市にぜひともお願いしたいということで、緑豊かな住みよい郷土づくりの推進と、森林資源の育成を図り、長野地域の林業の発展と森林に対する感謝の心を醸成することを目的に、平成27年度第9回みんなで育てる協働の森林づくり(千曲市植樹祭)と併催という形でお願いしたいと考えております。午後の森林教室などにつきましては、従来どおりとなります。主催につきましては、通常であれば千曲市なのですが、長野地区森林と緑の祭典との併催ということですので、地方事務所、長野地方緑化推進委員会、須高緑化推進連絡会、長野森林組合、千曲坂城猟友会、長野県生産森林組合等団体有林連絡協議会長野支部が入ります。協力団体につきましては、例年の千曲市植樹祭と同様の NPO 法人千曲の森さん、千曲市林業研究グループさん、有限会社北信林研さん、株式会社森選組さんをお願いできればと思っております。開催日時につきましては、これから千曲市と調整していきたいと考えております。開催場所につきましては、例年どおり大池市民の森を予定しておりますが、これまでも4回程係長と現地を下見をしたところがございます。参加人数は、去年の参加人数の537名に100名くらいプラスして600名くらいになろうかと思います。日程につきましては、午前12時半まで昼食で、午後は森林教室の予定ということでございます。内容は大きく変わらないと思います。また、荒天の場合は、千曲市大池自然の家で、式典のみを行いたいと考えております。

地方事務所からの報告は以上です。よろしく願いいたします。

中村係長

ただいま、ご説明のあったとおりなのですが、まだ具体的な部分は決まっています。例年ですと、5月の第2土曜日に行っていますので、今年は5月9日となるかと思いますが、関係協力団体の皆さんにご相談しながら進めていきたいと思っております。

北島課長

委員さまから何かご意見・ご質問等ございますか。

〇〇委員 また、事務局から協議会委員へ協力の依頼などありましたら、ご協力いただきたいと思います。

北島課長 全般的なものも含め、その他何かご意見・ご質問等ございますか。

(声なし)

北島課長 ありがとうございました。ご質問などないので、以上で平成26年度第2回林業振興協議会を終了させていただきます。

本日は長時間にわたりご協議をいただき有難うございました。

(15:10終了)